

谷戸の風

69

日本の明日

山内 静夫

二〇一九年五月一日、現代の日本国民が初めて体験するこの日から日本の年号が変った。

令和元年五月一日の退位という、現代の日本国民が初めて体験するこの日から日本の年号が変った。前夜、合和元年五月一日の退位という、現代の日本国民が初めて体験するこの日から日本の年号が変った。前夜、合和元年五月一日の退位という、現代の日本国民が初めて体験するこの日から日本の年号が変った。



木版画 藤本宿

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

事実、令和になって何か変ったという話はある。行政の協働事業「第16回湘南国際村めぐりの森植樹祭」が5月12日に行われ、約500人が4千本の植樹に汗を流した。写真は三浦半島中央の土地が森へと還元された。

令和へ受け継ぐ森づくり 湘南国際村の植樹祭に500人

開発で失われた自然の森を再生する市民・企業・行政の協働事業「第16回湘南国際村めぐりの森植樹祭」が5月12日に行われ、約500人が4千本の植樹に汗を流した。写真は三浦半島中央の土地が森へと還元された。

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」



湘南国際村の植樹祭の様子

斜地を含む875㎡の区画にタノキ・シラカシ・ヤマモモなど33種の苗木を30センチ間隔で植え込み、根元をワラで保護した。植樹リーダーは「要領を得たりピーターが多し」と喜んでいた。

地引網で230人が交流 鎌倉稲門会会長 兵藤 芳朗

五月晴れの5月3日、早稲田大学の鎌倉校友会「鎌倉稲門会」主催の地引網が坂ノ下海岸で行われた。会員とその家族ほか、早大の留学生10カ国18人を含め、これまで最多の227人の参加となった。

鎌倉ガイド協会 11期生開講式 鎌倉ガイド協会(高橋健治会長・会員113人)第11期生の養成講座開講式が4月6日に鎌倉市笹田の教養センターで行われた。開講式は1991年(平成3)鎌倉シルバーボランティアガイド協会として発足。定例の同講座で学び、研修期間を経て来春にはガイドとして独り立ちする。

書き損じハガキで世界寺子屋運動 鎌倉ユネスコ協会は、発展途上国の子どもと読書できる大人に学ぶ機会をつくるための支援活動「ユネスコ世界寺子屋運動」書き損じハガキキャンペーン2019がスタートした。

優秀選手ら 47件を表彰 葉山体育協 葉山町体育協会(歌代光雄会長・21団体加盟)は、平成30年度に活躍した選手ら47人を表彰し、4月14日葉山町福祉文化会館で行った。過去最多の47件の表彰で、2018国際ゴールドマスタースタジアム大会の陸上トラック競技女子60m種目で第1位となり、65歳以上の日本マスタースタジアム記録を出した松尾真司さん(66)はじめ、優秀選手42人、優秀団体2、優秀監督1人、功労賞2人、特に顕著な功績のあった人へ贈られる栄光賞が1人だった。カッコ内は推薦団体(敬称略) 【優秀選手】荒木一実・木村建心・藤村健斗・安達勇人・熊井俊誠・高梨洋二・松井一葉・松尾真司(陸上)今井大輝・千葉翔吾・久保園佳有・今井大翔・春山港月・千葉海瑠・堀口裕・今井太一朗・亀井野乃(空手道)川岸七菜(テニス)生駒拓人・尾崎友太・内田歩・下平航士・上田舞花

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

文学つれづれ

赤羽 根龍夫

神楽という語は、もとは神座であり、神の依代を意味していた。古代巫女が神や霊を呼びよせて踊る神楽。神がかりの技を次第に神楽と呼ぶようになった。

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」



宮本武蔵(一)

「たまたま、一夜明けてみたら、意外に底の浅いものだったようだ。もとよりの天皇の崩御による世代交代でないというところをどうにか実感すればよいのか、誰もが知る善くないことだから。」

Handwritten menu for '手づくり弁当 パニー' (Handmade Bento Panier) featuring various dishes like '彩りあざやか 古都鎌倉を味わってみませんか?' and '鎌倉亭(小鉢盛)1,250円'.

Advertisement for '茅木家' (Chinochiya) restaurant, located at 八幡宮前・蒲焼専門店, featuring a large 'う' character logo and contact information.